

25

**アディーナ・シェンケンバーガーさん、カルヴィンくん**

高森明泉幼稚園 英語教師、園児(6歳)

アメリカ北西部出身のアディーナさんの泉パークタウン暮らしは2002年から2年8ヶ月、一旦帰国後、2007年に高森に戻り計5年ほど。「緑や公園が多く美しい街並みは故郷のようでリラックスでき、9歳、6歳、3歳の子供達ものびのび育っています。採れたて野菜を頂いたりとご近所の方々も親切。外国人にも暮らしやすい街ですね」。

26

**長坂武志さん**

泉区高森在住

1970年、泉パークタウンの開発当初のスタッフだった長坂さん。以来、東京と仙台を行き来しながら、終の棲家は、泉パークタウンでと思うようになった。「その思いが実を結び、2007年のリタイア後、高森に居を構えました。自分が関わっただけに、現在のような心から落ち着ける成熟した街になったことは、自分のことのようにうれしいです」。

23

**及川克子さん**

フードマーケットジヤキ チェーカーサポート

「泉パークタウンは緑あふれる閑静な住宅地であり、大学や図書館、ショッピングエリアなどさまざまな人が楽しく集う街だと思います」。毎日買い物にいらっしゃるお客様に名前を覚えていただいたことが一番うれしかった、と及川さん。「冬のイルミネーションなど四季折々の風情を感じられるのも魅力。夏祭りもぜひ復活してほしいですね」。

24

**杉田香織さん(左)、吉澤昂一さん(右)**

泉パークタウンサービス 旅行カウンター、

パークハウス高森ヒルズプラットコート 管理員

住民のためのさまざまな暮らしのサポートを手がける泉パークタウンサービス。「ここにお住まいの方にJR券や旅行商品を販売しています」。宮城大学出身の杉田さんは泉パークタウン歴8年目。「在学中は身近にこういう会社があることを知りませんでしたが、今はとても縁を感じています」。一方、吉澤さんは泉パークタウンに家を衝動買いして27年。転勤の翌日、鳥の鳴き声で目覚めたことが今でも強く印象に残っている。「今は管理人として、住人の皆さんにとって清潔で生活しやすい環境になるよう、日々維持管理に努めています」。

21

**宮崎隆明さん(左)、阿部美香さん(右)**

エバーグリーンティ・寺岡 支店長・松田病院 看護師長

仙台ロイヤルパークホテルで14年勤めた宮崎さんは昨年、ハイグレードなシニアマンション、エバーグリーンティ・寺岡の支配人となった。「ホテルマン時代から潜在能力の高い街だと思っていました。15階から見える蔵王連峰の、緑豊かな環境が好きです」。南三陸町出身の阿部さんは松田病院に勤務して20年近く。「就職して1、2年の頃、会いに来た祖父母が寺岡1丁目の入口にある緑地を見て『ここでお弁当を食べたいね』と、叶えられぬまま他界しましたが、この街を気に入ってくれたことが嬉しかったです」。

22

**ジョン・ムスマッチさん、ジェシカさん**

ワインスタジオ アニメーション・ディレクター、シニア・デザイナー

ともにクリエイティブな仕事に就くムスマッチ夫妻は1年前にLAからやってきた。「小学生の双子の男の子を連れて外国暮らしを始めるのは冒険でした。でも泉パークタウンは安全で自然も豊か。桂の家からは学校や職場、買い物や外食など生活に必要な場所へどこへでも歩いて行けます。父兄の皆さんもフレンドリーで不安は吹き飛みました」。

19

**梅津良昭さん、榮子さん**

泉区寺岡在住

寺岡に住み始めて27年半。ここで育ったお子様も巣立ち、今はお二人でご近所と楽しくゆったりと過ごしている梅津さんご夫婦。宮城県図書館裏の自然林がお気に入りの散歩コースだそう。「緑豊かな環境や世代を考えた開発など、長期を見通した街づくりを行っていると思います。欲を言えば地域内の交通手段がもっと便利になるといいですね」。

18

**青木タマキさん(左)、柴田麻優子さん(右)、和賀井美里さん(中央右)、武田悠さん(中央左)、高橋一寿くん(手前)**

仙台百合学園 中・高等学校校長、高校生、中学生、小学生、幼稚園児 幼稚園、小学校、中学校、高校が泉パークタウンに揃う仙台百合学園。園舎からこの4月に紫山に移った中・高等学校の校長である青木先生は、「街全体が緑豊かな自然に潤されている気がします。建物にも異国情緒が感じられますし、教育的環境としても最適です」と語る。幼稚園～中学校を泉パークタウンで過ごした高校生の柴田さんは、自らを「根っからのパークタウンっ子」と笑う。「公園や図書館など施設が充実しているので、子供からお年寄りまでどんな人たちでも暮らしやすい街です」。中学生の和賀井さんは「昨年越してきたばかり。「ここに家を建てることが決まった時はとてもうれしかったです。今は自転車通学をしていますが、隣の人は喜んでくれます」。紫山につづじが咲き乱れる5月が好きと話してくれた小学生の武田さんは「紫山に住んで10年になります。学校帰りに見ついた赤い夕陽に勇気づけられたことがあります」という。そして、一寿くんは現在幼稚園の年少さん。「公園がたくさんあって、パパとあそべるからたのしい。冬は木がピカピカできれいだった」。



35

**井上和徳さん、川元康嗣くん(左)、坂本琉維くん(右)**

ベガルタ仙台 育成部 スクールマスター兼ホームタウン担当、ベガルタサカスクール・宮城教育大学付属小3年、寺岡小3年

ベガルタ仙台は、その前身であるブランメル時代から泉パークタウンとの関わりが深い。「練習場で、鳥や虫の鳴き声を聞きながらクールダウンするときはなんともいえない心地よさを感じますね」と井上さん。2001年、ベガルタ仙台がJ1昇格に近づいた時に、道行く人誰もが「頑張ってください!」と声をかけてくれたそう。「パークタウンの住民の方々からの大きな期待を肌で感じました」。スクール生の川元くんが好きな場所は紫山公園。「カブトムシやトンボを捕って遊んでいます。東屋のあるところはぼくたちの遊び場です」。泉パークタウンで生まれ育った琉維くん。「大好きなベガルタ仙台の選手に、街のお店で何回か会えたことがうれしかった。みんな、やさしく手を振ってくれました」。

33

**玉利隆一さん**

仙台市立寺岡中学校 教頭

仙台中学校駅伝大会の会場校である寺岡中学校は、女子陸上部が中総体の東北大会で総合優勝を遂げるなど、文武両道の学校として知られている。「地域と共に歩む学校を目指し、地域コミュニティとの連携も積極的にはかっています。放課後、生徒たちが学校の前のプランターに水をやるなどの環境の美化にも取り組んでいます」。

34

**藤井弘光さん**

藤井ネットワーカー・東京カンパニー 代表取締役

1993年に三菱電機のアンテナショップとしてオープンした同社。以来約17年の間、街の電気屋さんとして親しまれてきた。「仕事を、たくさんの住民の方々と話す機会があり、岩手県出身の私と同じ、北東北の方が多いのにはびっくりしました。また、街を駆け巡る仕事だけに、いろいろな街路樹が織り成す、四季の彩りには癒されますね」。

31

**猪股孝至さん**

ローリン仙台高森店 オーナー

「この店ができるのは16年前。近くには未造成の山があつた頃で、風景もだいぶ変わりましたね」。街の変遷を肌で感じ、子どもたちの成長に街の成熟を感じると話す猪股さん。「商業施設と住宅地の住み分けがきちんとされ、とても整備された街並み。開発当初にきちんとしたマスタークラブを作成し、じっくりと醸成してきた結果でしょうね」。

32

**鈴木奈々美さん**

スーパービック キャラウェイ店 レジジャー

「仕事で大切にしていることは笑顔です」という鈴木さん。新入社員の頃からキャラウェイ店に勤めて3年目を迎え、馴染みのお客さんから話しかけられることも多いという。「通勤する時に眺める高森の街路樹が好きです。特に、新しいスタッフが入り、気持ちも新たにスタートする春の景色は印象的。高森東小学校の桜がお気に入りです」。

29

**柴田香織さん**

宮城県図書館 司書

緑豊かな自然林に囲まれた宮城県図書館。「特に新緑の頃、建物と緑の調和が一番好きな光景です」と柴田さん。図書館に勤務して7年。最初は県外出身ということもあり不安もあったという。「利用者の方から名前を覚えていただけたり、温かい言葉をかけていただいたことが、とても心強かったです。励みになりました」。

30

**加藤齊さん**

泉パークタウンニススクラブ インストラクター

「コートから見る蔵王の景色が好きなんです」と語る加藤さん。12歳からここでテニスを学び、高校時代は全国ベスト16という輝かしい経験を誇る。また、今年全米オープンの予選に出場した杉田祐一選手もこのクラブ出身だ。「会員の皆さんに自分の家のような感覚で利用していただけるよう、アットホームな雰囲気づくりを心掛けている」。

**27 細井英伸さん、紀子さん、一矢くん、優奈ちゃん、ごん太くん**

泉区紫山在住

何気なく立ち寄った時に、自然たっぷりの美しい街並みに一目惚れ。その後も訪れる度に紫山の魅力に取り付かれていたそう。「緑豊かで、四季をはっきりと感じができるのがいいですね。紫山公園は、純好の犬の散歩コース。夕暮れ時に、子供と話しながら歩いていると幸せを感じます」「犬とも、たくさんできましたよ」。

28

**大山弘美さん**

ヘア-H.O. チーフ

お店がオープンしたのは1990年10月。以来、20年間を泉パークタウンで過ごしてきた。「家族で通っていたいるお客様もいるんですよ」と笑う大山さん。「お店から見える風景で四季の移り変わりを感じます。以前行わっていた泉パークタウンの夏祭りでは、このお店が花火の特等席でした。また復活してくれたらうれしいですね」。